



第2次広島県肝炎対策計画（平成24～28年度）の骨子（案）

広島県肝炎対策計画

（平成20年3月）

H20～22年度の取組み

◆ 検診体制の充実

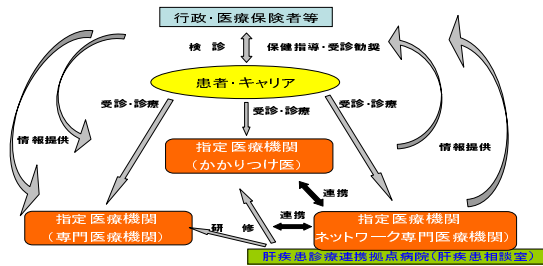
- 特定感染症検査等事業
 - H18～：保健所での無料ウイルス検査
 - H20～：医療機関での無料ウイルス検査
- 健康増進事業による肝炎ウイルス検査（H14～）
- 県民講習会の開催（H20～）
- 肝炎ウイルス検査に係る啓発資料の配布（H20～）
- ホームページによる肝炎ウイルス検査実施機関の情報提供（H18～）

◆ 要診療者に対する保健指導の必要性

- 肝炎治療に係る医療費助成（H20～）
- 県民講習会の開催（H20～）
- 患者講習会の開催（H20～）
- 肝炎医療費助成制度に係るチラシの配布（H20～）
- 保健指導者人材養成研修会の開催《対象：市町県保健師、健康保険組合等保健指導者等》（H20～）
- 市町及び県保健所の医師・保健師等専門職による保健指導実施及び健康管理手帳等の配布（H14～）
- 肝疾患相談室の設置
 - 広島大学病院（H19.10～）、福山市民病院（H21.10～）
- C型慢性肝炎インターフェロン治療クリティカルパスの作成（H22）【県地对協】
- 肝疾患保健指導者テキストの作成（H22）【県地对協】

◆ 肝疾患診療体制の整備

- 広島県肝疾患診療支援ネットワークの構築（H14～）
- 肝炎治療指定医療機関・薬局の指定（H20～）



- 肝疾患診療連携拠点病院等連絡会の開催（H20～）
- かかりつけ医、専門医等人材育成研修会（H20～）
- 啓発資料の配布（H20～）

○国事業 ●県事業

実績・課題

- 肝炎ウイルス検査の受検率が低く、感染を知らないキャリアが多く潜在しているため（HCVキャリア→約10,000人未発見）、肝炎ウイルス検査の受検率の向上が必要。
- 職域における受検率が低く、受検機会の拡大を図るなど、対象を絞った検査の利便性の向上が必要。

◆ 肝炎ウイルス検査受検者数

	H20	H21	H22
特定感染症検査等事業*1	26,886	25,783	16,108
健康増進事業（*2）	10,568 (32.3)	10,199 (32.5)	-

*1：広島市・呉市・福山市実施分も含む
 *2：平成14年度からの累計受診率 ★目標：50%

◆ 肝炎ウイルス検査受検状況調査（H20：広島県）

一般市民：26.6%（N=4,862）、職域：7.2%（N=166）
 （第1回厚生労働省肝炎対策推進協議会資料から）

◆ 肝炎ウイルス検査実施体制整備済み企業（H23）：33.4%（N=892）

- 陽性者に対して、検査後のフォローアップ・受診勧奨を行い病態に応じた適切な肝炎医療の提供が必要

* 肝炎治療の治癒率等

- B型肝炎核酸アナログ製剤治療：80～100%（有効率）
- C型肝炎インターフェロン治療：約60%（治癒率）

◆ 要診療者の受診動向調査（H21：広島県）

	HBV キャリア	HCV キャリア
現在、受療中	62%	80%
現在は受療していない	15%	13%
医療機関未受療	23%	7%
未回答者が未受療とした場合の受診率	48%	65%

（第1回厚生労働省肝炎対策推進協議会資料から）

◆ HCV キャリアの IFN 治療の状況（H21：広島県）

	HCV キャリア
IFN 治療あり	25%
IFN 治療なし	57%
不明	18%

（第1回厚生労働省肝炎対策推進協議会資料から）

◆ 肝がん死亡率

指 標	H19	H20	H21
75歳未満年齢調整死亡率	13.2（4位）	11.2（3位）	10.1（6位）
死 亡 率	-	36.9（5位）	33.2（13位）

第2次広島県肝炎対策計画

（平成24年度～平成28年度）

全体目標

「肝がん」になる前に早期発見・早期治療

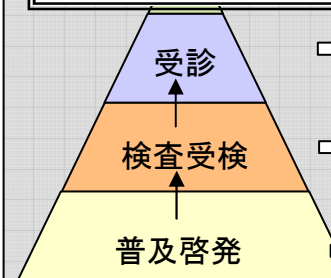
目指す姿

肝炎ウイルス検査が陽性であった県民全てが医療機関を受診する。

☆ 肝炎に対する正しい知識の普及啓発

《県・市町》

陽性者全てが受診



- 広島県肝疾患診療支援ネットワークの情報提供
- コーディネーター等を活用し、市町、職域等で受検・受診勧奨
- 患者及びその家族等を対象とした講習会の開催
- チラシ・ポスター配布（受検勧奨・感染予防等）
- 県民、事業主等を対象とした講習会の開催

《拠点病院》

- ◆ 肝臓病教室の開催
- ◆ 肝疾患相談室の機能充実（ピアカウンセラーの配置等）

☆ 肝炎ウイルス検査の受検促進

《県》

- ◆ 職域における出前検診（モデル事業）結果を踏まえた受検促進施策の検討
- ◆ 肝炎ウイルス検査後のフォローアップ等を行うコーディネーターの養成及び継続研修の実施
- ◆ 職域で肝炎ウイルス検査の実施及び受検勧奨等が実施されるよう事業主に要請
- ◆ 市町へ健康増進事業での肝炎ウイルス検査実施の取組みを要請
- ◆ 肝炎ウイルス検査受検率の実態調査

《市町》

- ◆ 健康増進事業に基づく肝炎ウイルス検査の個別勧奨メニューの実施

☆ 病態に応じた適切な肝炎医療の提供

《県》

- ◆ 患者に対する肝炎治療医療費助成
- ◆ 患者支援手帳の作成・配布（受診の必要性、肝炎の病態、治療方法、肝炎医療に関する制度等の情報等）
- ◆ 患者動向調査の実施（肝炎対策事業の評価）

《県・市町・職域》

- ◆ 保健指導の実施（県⇄市町⇄職域の連携）（コーディネーターの活用）

《拠点病院》

- ◆ 肝炎の予防・医療に携わる人材の育成
- ◆ 肝臓専門医以外への肝炎対策の周知

今後の取組（施策）